

日建・レンタコムカップ

第23回全日本学生女子ヨット選手権大会

大会期間：平成26年9月20日(土)～23日(火)

開催地：神奈川県三浦郡葉山町葉山港沖

共同主催：全日本学生ヨット連盟、関東学生ヨット連盟

公認：公益財団法人 日本セーリング連盟[H26-8]

特別協賛：日建・レンタコムグループ

日建レンタコム株式会社、日建リース工業株式会社

日建片桐リース株式会社

協賛：明治商工株式会社、サントリーフーズ株式会社

後援：神奈川県セーリング連盟 日本470協会 日本スナイプ協会

葉山町 葉山町教育委員会 葉山町セーリング協会

株式会社葉山マリーナ 株式会社ノースセール・ジャパン

株式会社舵社 株式会社ゴールドウイン 八景島帆走用品店

P I Z Z A - L A

協力：株式会社リビエラリゾート ヒロリギング

レース公示

1 規則

- 1.1 本レガッタには「セーリング競技規則2013-2016」に定義された規則を適用する。
- 1.2 付則Pを適用する。
- 1.3 「470学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」、「全日本学生ヨット規約」及び「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項(平成26年度4月改訂版)」を適用する。
- 1.4 SCIRA規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は適用しない。

2 競技種目

470級、スナイプ級

3 広告

参加大学は「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項(平成26年度4月改訂版)」に基づき、添付図Aに示す位置に所属大学名を示す3文字の大学名を表示しなければならない。

4 参加資格と申し込み

4.1 参加資格

- (1) 加盟大学に学籍があり、入学してから4年以内の女子で、エントリー表に登録済みであること。
- (2) 複数のエントリーは認めない。
- (3) 2014年度日本セーリング連盟の会員登録を済ませた者。
- (4) 国際スナイプ級の乗員は、2014年度SCIRA登録済みであること。
- (5) 参加大学の監督及びコーチは2014年度日本セーリング連盟会員であること。
- (6) 各水域の出場推薦枠は原則として両クラスとも各水域の予選エントリー数のパーセンテージにより与える。

詳細については以下の通りとする。

- ※ 但し、参加艇数が各クラス35艇に満たない場合は各水域の代表者の推薦により、大会会長の承認を得た上でエントリーを認める場合がある。

予選エントリー数	推薦枠数
7艇以下	全艇出場を可とする
8～14艇以下	予選エントリー数の80%を可とする
15・16艇	12艇を可とする
17艇以上	予選エントリー数の70%を可とする

小数点以下は繰り上げる。

4.2 レース乗艇員

エントリーは各艇3名以内とする。乗艇員は各艇2名とし、乗員の交代は、クルーは認めるがヘルムスマンの交代は認めない。

4.3 参加申し込み方法

- (1) 参加資格のある大学は別紙申し込み書類一式を2014年7月26日(土)必着で下記へ郵送し、かつ2014年7月25日(金)必着で参加料の振込みをすることにより参加することができる。参加申し込み時には、参加料の振込みの領収書のコピーを同封すること。

郵送先 郵便番号 257-0013
住所 神奈川県秦野市南ヶ丘3-2-1-522
氏名 松本佳澄
電話番号 080-6786-3438
E-mail i120618b@yokohama-cu.ac.jp

- (2) なお、この項に対する違反は他艇からの抗議の根拠とはならない。

4.4 参加料

1艇 16,000円（エントリー費12,000円とその他エントリーナンバー代、バース代、管理費を含む）

振込先 銀行名 三菱東京UFJ銀行 木場深川支店
店番号 634
口座番号 0146436
名義 全日本学生ヨット連盟 委員長 相模貴也
※振込人は個人名ではなく必ず大学名でお願いします。

5 日程

5.1 レース日程

9月20日（土）	10:00～17:00	搬入、受付、計測
	17:00～17:30	艇長会議
9月21日（日）	9:00～9:30	開会式
	10:55	470級予告信号
	11:00	スナイプ級予告信号
		以降のレースは随時行うものとする。
9月22日（月）	9:25	470級予告信号
	9:30	スナイプ級予告信号
		以降のレースは随時行うものとする。
9月23日（火）	9:25	470級予告信号
	9:30	スナイプ級予告信号
		以降のレースは随時行うものとする。
	17:30	表彰式 レセプションパーティー (於：リビエラ逗子マリーナ)

- (1) 原則としてスナイプ級は470級に続いてスタートする。
- (2) 21日（日）及び22日（月）は15：31以降、23日（火）は11：31以降の予告信号は発せられない。

5.2 レース数

本大会のレースは最大8レース行う。また、1レースをもって成立とする。
1日に実施するレース数は最大5レースとする。

6 艇及びセール

6.1 使用艇

- (1) 470級は「470学連申し合わせ事項」を満たし、かつ2014年度団体登録が完了していること。スナイプ級は「スナイプ級学連申し合わせ事項」を満たし、かつ2014年度SCIRA登録が完了していること。
なお、両クラスとも事前に各水域において本大会の大会計測を完了しておかなければならない。
- (2) 艇は原則、参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇も認める。この場合も本大会の大会計測を完了した艇をチャーターすること。

- (3) 470級、スナイプ級とも、アンカー（重さ2, 5kg以上）、アンカーロープ（直径8mm以上、長さ25m以上）、もやいロープ（直径8mm以上、長さ10m以上、スナイプのみ長さ15m以上）、全長60cm以上で10cm×30cm以上の漕ぐ部分のあるパドル（手かきパドルを除く）を搭載しなければならない。アンカーおよびパドルの搭載については、470級クラス規則C5を変更している。また、アンカーはすぐに使用可能な状態で搭載し、艇体に結束しておかなければならない。
- (4) 470級において、マストトップに浮力体をつけての参加も認める。これは470級クラス規則C5を変更している。
- (5) 予備艇の使用は、艇の破損による場合のみとし、事前にレース委員会の許可を得なければならない。

6.2 セール

- (1) 各チームが用意した1艇に1セットのセールの登録を認める。また、各チームに1セットの予備セールを許可する。
- (2) 470級のセールは基本計測及び2014年度中の各水域での大会計測を完了していなければならない。
- (3) スナイプ級のセールは2014年の年度計測を完了していなければならない。
- (4) 同一のセール番号を複数の艇で登録してはならない。470級はクラス協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。スナイプ級は2014年度SCIRA登録済みの艇以外のセール番号を使用してはならない。
- (5) 470級のメイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。
- (6) 予備セールの使用は、セールの破損による場合のみとし、事前にレース委員会の承認を得なければならない。
- (7) レースに使用するセールにはレース委員会が指定したエントリー番号を添付図Bに示す位置に貼りつけなければならない。これはRRS77及び付則Gを変更している。

7 計測

7.1 別途指示する。

なお、両クラスとも各水域で実施した計測結果(大会計測証明書)及び、470級は計測登録証明書並びにINTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENT FORM (2011年7月30日以後建造された艇を除く)を、スナイプ級は計測証明書を持参すること。

- ### 7.2 その日の最後のレース終了後、海上にて計測委員会に呼ばれた艇は指示に従い、インスペクションを受けなければならない。

8 帆走指示書の交付

参加申し込みの完了確認後、8月15日までに出場大学に送付する。帆走指示書に対する質問は8月31日までにレース委員会(下記14. 問い合わせ先)宛てに書面で提出すること。

9 コース

添付図Cのコース図はレグ間の通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過す側を示す。

10 得点方法

- 10.1 各艇の得点は実施された全レースの合計得点とする。これは規則A2を変更している。
- 10.2 総合表彰の得点は両クラスに各1艇以上参加した大学を対象とする。各大学で最も順位のよい両クラスの1艇の最終得点を合計し、合計得点の少ない大学を上位として順位を付ける。

11 賞

- | | | |
|------------|-------|---------------------------------------|
| (1) 総合 | 1位 | 全日本学生ヨット連盟会長盾（持ち回り）
賞状、総合優勝旗（持ち回り） |
| | 2位・3位 | 賞状 |
| (2) 各クラス | 1位 | 関山杯、優勝旗（持ち回り）、賞状、賞杯 |
| | 2位・3位 | 賞状、賞杯 |
| | 4～6位 | 賞状 |
| (3) 最優秀選手賞 | | 関山恭子記念賞旗（持ち回り） |

12 免責

RRS4に基づき競技者は自分自身の責任で大会に参加するものとし、主催団体は大会前後、期間中に生じた物的損傷、または人身傷害若しくは死亡による如何なる責任も負わない。

13 受付

参加大学は大会本部で次の書類を提出することにより、受付を完了させなければならない。

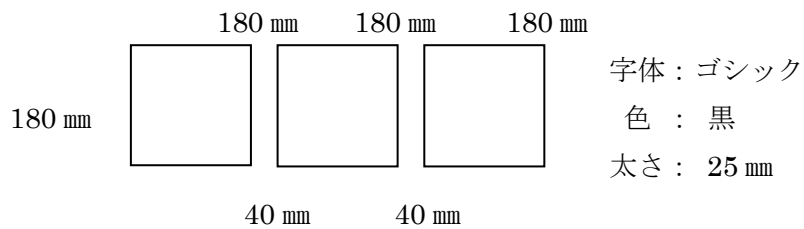
- (1) エントリー登録選手の2014年度日本セーリング連盟会員証
- (2) 470級は計測登録証明書及びINTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENTFORM
(2011年7月30日以後建造された艇を除く)、国際スナイプ級は計測証明書
- (3) スナイプ級の乗員（ヘルムスマン、クルー共に）のSCIRA登録会員証

14 問い合わせ先

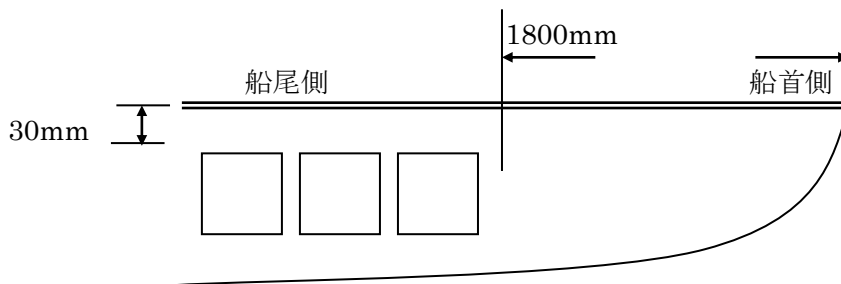
全日本学生ヨット連盟 女子委員長 岡本怜

電話番号 080-6526-6381 E-mail okamo.sailing@gmail.com

添付図A 大学名表示位置

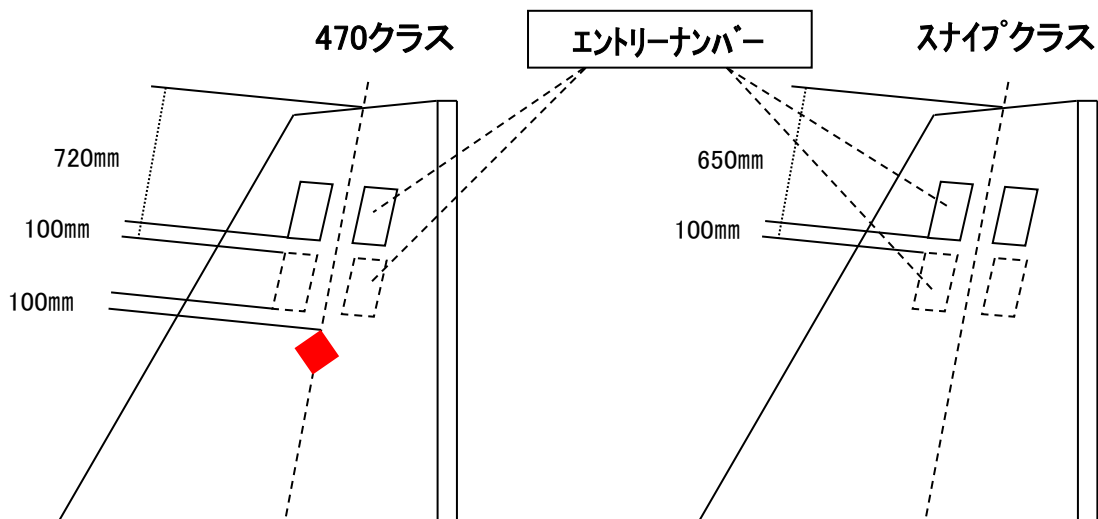


- ・ 表示位置は前部デッキのステムから後方 1800 mm の位置より後ろに近い部分の両側板部分とする。



ただし、文字の大きさは 180mm 以上であれば任意とし、それに伴った字間、太さの変動は認める。また、艇体が濃色で黒色では見えにくい場合に限り、白色で表示することも可とする。

添付図B エントリーナンバー貼り付け位置



- ・ エントリーナンバーはスターボード側とポート側で、重ならないように貼る事(スターボード側が上にくるようにすること)。
- ・ 1桁の場合は、右に寄せず真ん中に貼る事。
- ・ エントリーナンバーは、セールのトップパネル上部の左右の中心付近に取り付けること。
- ・ 国際 470 級は、赤色ひし形マークを取り付けること。

添付図C コース図

